

SM-NE-2900 分光測色計

SM-NE-2900分光測色計は、85mm f2.8のレンズ光学系と分光放射計を組み合わせ、可視～近赤外領域(400～950nm)を測定するように設計されています。レンズ光学系は1°または2°の測定角から選択いただき、15cmの距離でΦ10mmのスポットを測定します。分光放射計は、2048 エLEMENTのリニアCCDアレイを内蔵し、ミリセックオーダーの速度で可視～近赤外領域の輝度・色度・スペクトル波長、ピーク波長、ドミナント波長等を測定します。

- SDK(ソフトウェア開発キット)によるプログラム制御が可能
- 400nm～950nm 間の分光放射輝度校正
- 校正証明書を付属

仕様	SM-NE-2900
タイプ	レンズ光学式分光放射輝度計
受光角	2°
レンズ光学系	85mm f2.8 レンズ光学系ユニット
測定角	2°または1°選択式
焦点距離	150mm～
測定スポットサイズ	Φ10mm
分光放射計	2048 素子 SM-2000分光放射計
測定波長域	400～950nm
輝度測定範囲	5～25000cd/m ² (標準A光源)
輝度測定精度	±2% (標準A光源)
校正	台湾National Measurement Laboratory準拠
色度	±0.003 (x,y)
測定項目	輝度、色度、分光分布、色温度、CRI等
インターフェース	USB2.0
動作温度	0～40℃、湿度85%以下(結露が無いこと)
動作OS	Windows10(32bit、64bit)

